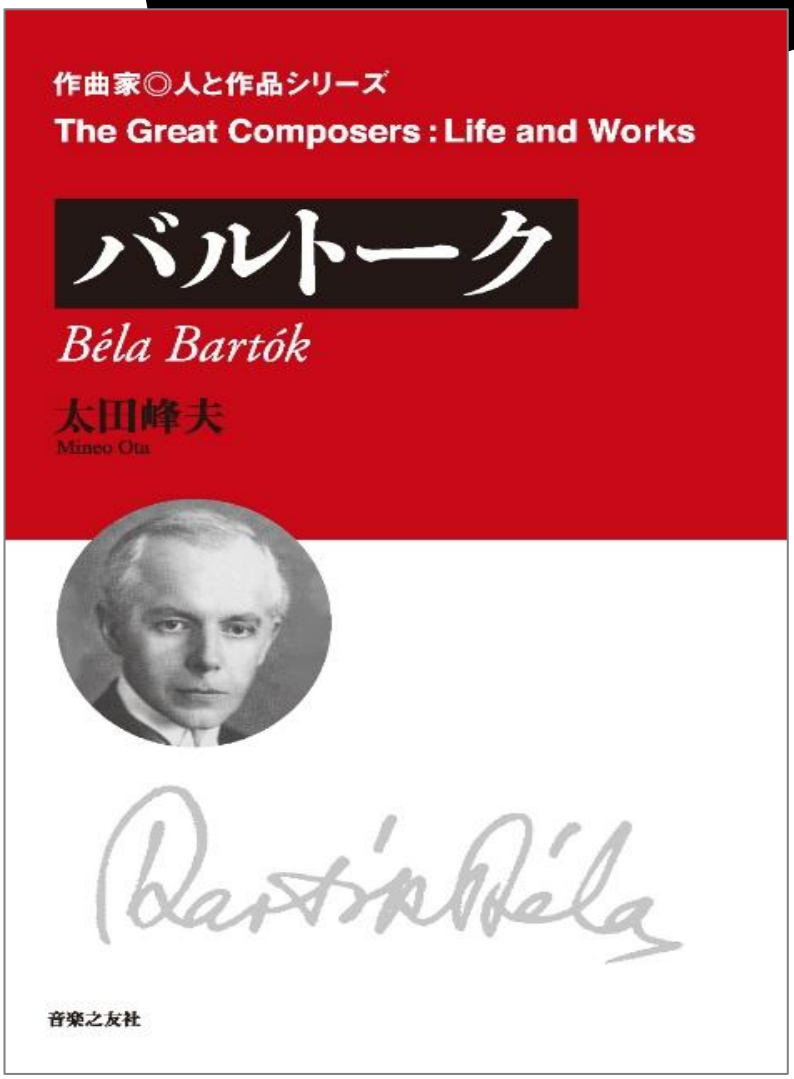
民謡を集めていたら、20世紀音楽の巨匠になっていた?!

作曲家、ピアニスト、民族音楽研究者。
バルトークの知られざる人生と作品をたどる。



生涯篇／作品篇／資料篇（バルトーク年譜、ジャンル別作品一覧）による構成で、民俗音楽を芸術音楽に昇華させたバルトークの生涯と作品を一望。
最新の研究成果を反映させ、同時代の資料を積極的に活かしつつ、孤高の作曲家の実像を立体的に描き出す。
各トピックは、バルトークの「入門書」としても相応しい内容を選び、その「人となり」を探る。
どんな人物だったのか、思考や行動にどんな特徴があるのか、を手掛かりに、バルトークの音楽の捉え方のヒントを得ることができる。
また同時代の作曲家・指揮者・演奏家などとの話もふんだんにとりいれた。
記述は資料自体に語らせることを重視し、本人の音楽論を参照するとともに、重要な手紙や同時代人の回想は可能なかぎり訳文のかたちで掲載。

目次

■生涯篇
第一章　生い立ち（1881～1899）
第二章　修業時代（1899～1905）
第三章　「新しいハンガリー音楽」を求めて（1906～1911）
第四章　ラーコシュケレストゥール時代（1912～1919）
第五章　喝采とブーイングの日々（1920～1929）
第六章　「清い泉」とともに　（1930～1939）
第七章　アメリカ時代　（1940～1945）

■作品篇
1　舞台作品　2　管弦楽曲（協奏曲を含む）
3　声楽と管弦楽　4　合唱曲　5　室内楽曲　6　ピアノ曲　7　歌曲

■資料篇
バルトーク年譜
ジャンル別作品一覧
主要参考文献

人名索引

作曲家◎人と作品
バルトーク　太田　峰夫　著
B6変・256頁　定価2,640円（本体2,400＋税10%）
ISBN　978-4-276-22199-4

著者プロフィール

1969年東京生まれ。
東京大学文学部、同大学院人文科学系研究科修士課程を修了後、ハンガリー政府奨学生として渡欧、リスト音楽院大学、ハンガリー科学アカデミー音楽学研究所バルトーク・アーカイヴで学ぶ。帰国後、2009年に東京大学大学院人文社会系研究科で博士号（文学）を取得。宮城学院女子大学教授を経て、現在京都市立芸術大学音楽学部教授。専門はハンガリー音楽史。著書に『バルトーク　音楽のプリミティヴィズム』（慶應義塾大学出版会、2017年）、共訳書に『バルトーク音楽論選』（ちくま学芸文庫、2018年、伊東信宏との共訳）。

（貴店名・帳合）

ご担当　　様

（注文）

冊

新　刊　！

作曲家◎人と作品
バルトーク　太田　峰夫　著
B6変・256頁　定価2,640円（本体2,400＋税10%）
ISBN　978-4-276-22199-4

➡ ご注文：FAX 03-3235-2148

㈱音楽之友社／営業部　TEL.03-3235-2151